

(様式1)

令和6年〇月〇日

(宛先) 札幌市長

補助事業者

所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇
札幌市〇〇区〇〇条〇丁目〇—〇

法人名称 〇〇法人 団体名

代表者名 代表者肩書 代表者氏名 → 印
(担当者名・連絡先電話番号)
(担当: 〇〇、TEL 〇〇-〇〇〇〇)

代表者の印(理事長の印、会長の印等の表示のある印鑑又は、代表者個人印鑑)を押印してください。(シャチハタ不可)

補助金交付申請書

標記の件について補助金の交付を受けたいので、札幌市フリースクール等民間施設事業費補助要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添え、下記のとおり申請します。

なお、補助対象期間中に事業内容の変更等があった場合は、速やかに報告し、指示に従います。また、事業実施状況の調査等があった場合には、全面的に協力します。

記

1 交付申請額

1,600,000 円

2 利用児童生徒数

5 人 (〇〇月1日現在)

3 申請額の内訳

別紙のとおり

4 添付書類

- (1) 当該補助申請年度の事業計画書
- (2) 当該補助申請年度の収支予算書
- (3) 前年度の事業概要及び収支決算書
- (4) 利用児童生徒数及び利用児童生徒の氏名・学校名・学年を確認できる書類の写し
- (5) 職員数を確認できる書類の写し
- (6) 法人登記簿(当該補助申請年度に交付されたもの)
- (7) 個人情報の取扱いに関する同意書の原本(当該補助申請年度に取得したもの)
- (8) その他事業内容を記載しているパンフレット等

5 概算払の希望の有無 ※希望しない場合は、翌年度4月以降の支払いとなります。

- (1) 概算払を希望します。
- (2) 概算払を希望しません。

希望する場合の理由

[]

市補助金は、精算払(年度末の精算後、補助金額が確定した時に支払い)が原則ですが、概算払を希望するときは、理由を具体的に記入してください。

利用児童生徒数のうち、札幌市内の小・中学校に在籍しており、「4 添付書類」の「(7) 個人情報の取扱いに関する同意書」の提出があった児童生徒数を記入してください。

振込先について、以下(1)(2)に記載された内容が
確認できる通帳のコピーを添付してください。

6 補助金振込先

- (1) 金融機関名 〇〇 銀行 〇〇 支店
(2) 預金種別及び口座番号 普通 当座 1234567

※上記の補助事業者の法人名称及び代表者と、上記振込口座の通帳に記載されている口座名義が完全に一致していない場合は、以下の欄に口座名義（カナ、漢字等）を記入してください。（通帳記載の名義のとおり転記してください。）

口座名義(カナ)	
口座名義(漢字等)	

注) 口座名義が補助事業者ではなく、別の方の場合は、委任状の提出が必要となります。

本様式上部の「補助事業者」欄に記載の法人名称及び代表者と、振込先口座の通帳の口座名義が完全に一致しない場合は、この欄に記載が必要となります。

※完全に一致している場合は記載不要です。

※完全に一致していない場合でこの欄に記載がない時や、
記載はあるものの記載内容が誤っている場合は、振込ができませんのでご注意ください。

【完全に一致していない例】

◆本様式上部に記載の法人名称及び代表者名

トクエイリカド 株式会社 〇〇 代表取締役 札幌 太郎
特定非営利活動法人 〇〇 代表理事 札幌 太郎

◆通帳の口座名義

エフピー-オー株式会社 〇〇 代表 札幌 太郎
NPO 法人 〇〇 代表 札幌 太郎

※下線部が完全に一致していないことから、記載が必要となります。

給与額や勤務内容等が確認できる書類の写し（雇用契約書等）を添付してください。
 ※申請時点では雇用が確定していない等の事情で提出できない場合は、実績報告時に提出してください。

(様式1別紙)

補助申請額の内訳（法人名称 **〇〇法人 団体名**）単位：円

補助メニュー	経費の概要	積算内容	補助額
1 配置職員の充実	常勤の職員を1名追加配置 補助対象職員：〇〇 〇〇	月10万円×12ヵ月 =1,200,000円 合計 1,200,000円	1,200,000円 補助上限… 職員1名につき 1,260,000円
	カウンセラー配置 (公認心理師) 過去に申請したことがないカウンセラーを配置する場合は、補助要綱別表に定める資格要件を確認できる書類を添付してください。	5,000円×2時間×24回 =240,000円(月2回) 合計 240,000円 補助上限…時間単価 5,000円	240,000円 補助上限… 600,000円
2 活動の充実	1.教材教具の整備 1) 教材教具購入費 2) その他備品整備費 2.体験学習・実習費 1) 講師謝金 英会話講師 茶道講師 2) 社会見学 札幌芸術の森美術館 3) 自然体験 キャンプ 農業体験 4) 施設使用料 体育館	教材費：18,500円(書籍等：一覽別紙) 備品等：60,000円(備品等：一覽別紙) 英会話講師：1,000円×30回=30,000円 茶道講師：2,000円×15回=30,000円 札幌芸術の森美術館：2,600円 キャンプ：36,000円(一覽別紙) 農業体験：56,000円(一覽別紙) 体育館：5,700円×2回=11,400円 合計：244,500円	244,500円 補助上限… 800,000円
	施設借上料 様式1の「2 利用児童生徒数」と一致させてください。	30,000円×12ヵ月 =360,000円 合計 360,000円 補助上限…月額 50,000円	360,000円 補助上限… 600,000円
児童生徒数(概ね週2回以上通所)	合計		2,044,500円
5人(〇〇月1日現在)	補助申請額		1,600,000円
〇 1団体あたりの補助限度額は、以下のとおり。(補助メニューごとの上限あり) 児童生徒8名以下 1,600千円 児童生徒25名~32名 2,800千円 児童生徒9名~16名 2,000千円 児童生徒33名以上 3,200千円 児童生徒17名~24名 2,400千円			

単価・数量・回数等の積算内容を具体的に記載してください。
 項目が多く書ききれない場合は、次ページの一覽別紙のような形でまとめたものを添付してください。

※ 申請時期は6月、9月、12月の3回。児童生徒数はそれぞれ1日現在のものとする。

ただし、12月については補助限度額段階の変更のみ(新規申請は不可)。

※ 「1配置職員の充実」には、社会保険料の事業者負担分等は含まない。

※ 「2活動の充実」の「施設借上料」は、施設借上のための初期費用(敷金、礼金等)及び駐車場借上料等は含まないが、借上施設の管理費(上下水道費、光熱費、火災保険料等は除く)は含む。

【一覧別紙】

○教材及び教具の整備に係る経費

【参考書・図書一覧】

書籍名	金額	備考			
図書：子どものための〇〇	1,000		1,000	×	1 = 1,000
図書：児童文学〇〇〇〇	10,000	〇〇〇〇シリーズ	2,000	×	5 = 10,000
中学校1年生英語参考書	1,500		1,500	×	1 = 1,500
中学校1年生理科参考書	1,500		1,500	×	1 = 1,500
中学校1年生数学参考書	1,500		1,500	×	1 = 1,500
中学校2年生理科参考書	1,500		1,500	×	1 = 1,500
中学校2年生数学参考書	1,500		1,500	×	1 = 1,500
小計	18,500				

【備品等】

品目	金額	備考			
電子顕微鏡	20,000		20,000	×	1 = 20,000
タブレット	40,000		20,000	×	2 = 40,000
小計	60,000				

○体験学習・実習等の実施に直接要する経緯

【自然体験】

項目名	金額	備考				
キャンプ	36,000	キャンプ場使用料	1,000	×	7 = 7,000	
	38,500	食材費	1,500	×	7 = 10,500	
	-2,500	交通費	2,500	×	7 = 17,500	
		保険料	500	×	7 = 3,500	
		参加者より参加費徴収 (生徒5名分)	500	×	5 = 2,500	
農業体験	56,000	苗代	20,000	×	1 = 20,000	
		移動費(ガソリン代)	2,000	×	8 = 16,000	年8回予定
		農作業器具	20,000	×	1 = 20,000	
小計	92,000					